

## 4 国有林の活用

### (1) 国有林の活用の適切な推進

#### ① 国有林の貸付け

北海道森林管理局では、地域産業の振興や住民の皆さんの生活の向上などに貢献するため、地方自治体や住民の皆さんに国有林の貸付けを行っています。

北海道における国有林の用途別貸付け状況

用途	貸付面積(ha)
農耕・採草放牧地	2,340
道路敷	3,039
電気事業・電気通信事業用地	4,775
ダム・えん堤敷	312
鉱業用地	541
森林空間総合利用事業用地	1,641
その他	2,112
計	14,760

平成 20 年度末現在、約 15,000ha の国有林を、農耕・採草放牧地、道路敷、電気事業・電気通信事業用地などとして貸付けを行っています。

注：平成 21 年 3 月末現在。

#### ② 林野・土地の売払い

北海道森林管理局では、庁舎、宿舎などの敷地については、事業の遂行に不可欠なものを除き、売払いによる有効活用を進めています。また、ダム建設などの公共事業に必要な林野、土地については所管換しよかんがえを行っています。

平成 20 年度には、運動公園用地やダム湛水敷用地などとして地方自治体などへ約 124 ha の国有林を売り払いました。

北海道における国有林の売払い状況

区分	面積(ha)	金額(億円)
林野	116.8	1.8
土地	7.6	4.1
計	124.4	5.9

注：1 平成 20 年度の実績。

2 「林野」とは国有林野、「土地」とは国有林野以外の土地をいう。

北海道における林野の用途別売払い状況

用途	面積(ha)
所管換・所属替 <small>しよせんかえ</small>	83.4
公用・公共事業用	27.0
産業振興用	0.0
その他	6.4
計	116.8

注：1 平成 20 年度の実績。

2 「所管換」は他省庁への売払い、「所属替」とは農林水産省内の他部局への売払いである。

## (2) 公衆の保健のための活用の推進

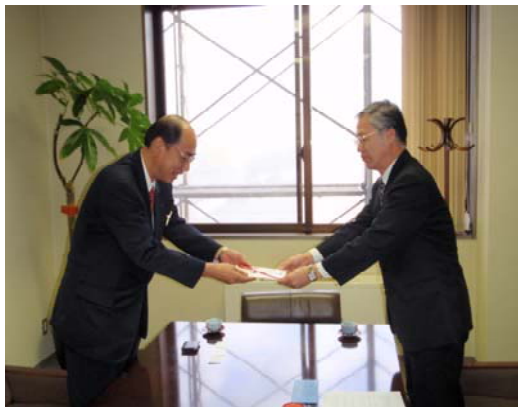
北海道森林管理局では、国民の皆さんが自然とふれあえるよう、様々な活動のフィールドとして国有林を提供しています。

### 「レクリエーションの森」リフレッシュ対策の推進

北海道森林管理局では、人と森林とのふれあいの場として国有林内に設定している「レクリエーションの森」について、利用者ニーズの変化などを踏まえて設定区域を見直すなど、「質的向上」に重点をおいた取組みを進めるリフレッシュ対策を実施しています。

平成 20 年度は、上川南部森林管理署管内の野外スポーツ地域である石勝高原トマム山スキー場（占冠村）において現地検討を行ったのをはじめとして、北海道森林管理局管内 74 箇所の「レクリエーションの森」における取組みや課題について検討を行い、スキー場の廃止などにより当初の設定目的を失った 5 箇所の「レクリエーションの森」の廃止（一部廃止を含む。）や、新たな需要による区域の拡充 1 箇所、設定目的の変更による「レクリエーションの森」の区分の変更・統合 10 箇所、ダム用地や道路敷などとして売り払うため 5 箇所の「レクリエーションの森」の区域の見直しを行いました。

また、石狩森林管理署管内の「昭和の森野幌自然休養林」（江別市、北広島市）では、リフレッシュ対策に基づくサポーター制度<sup>\*1</sup>を活用し、森林管理署とアサヒビール（株）との間で「レクリエーションの森」の整備・管理及び活用に関する支援協定を締結しました。



「レクリエーションの森」支援協定  
締結式の様子



昭和の森野幌自然休養林内で枝打ち作業後  
のアサヒビール（株）の社員と家族の皆さん

写真左：札幌市（アサヒビール(株)社内）

写真右：江別市（石狩森林管理署管内昭和の森野幌自然休養林）

\*1 サポーター制度とは、「レクリエーションの森」管理運営協議会が、ボランティア、NPO、環境経営志向の企業、自然愛好家などを対象に、協議会の活動の主旨に賛同して「レクリエーションの森」の整備・管理に必要な資金又は労力を提供する意志を有する者を募集・選定できる制度。

## レクリエーションの森の設定状況

区分	箇所数	面積 (千 ha)	代表地
<b>自然休養林</b> (特に景観が美しく、保健休養に適しており、自然探勝、登山、キャンプなどを複合的に楽しむことができる森林)	21	26	しかりべつ しかおい かみしほろ しほろ 然別(鹿追町、上士幌町、士幌町)、ポロト(白老町)、 しんせんぬま きょうわ くつちゃん ニセコ神仙沼(共和町、倶知安町)
<b>自然観察教育林</b> (自然の変化に富み、自然観察学習に適し、野生動植物の観察や森林の働きなどを学ぶことができる森林)	20	9	おとふけ めむろ 国見山(音更町、芽室町)、 ひだか 日高自然の森(日高町)、 たいき カムイコタン(大樹町)
<b>風景林</b> (名所、旧跡等と一体となって景勝地を形成し、森林の雄大な眺望と地域の歴史を感じることができる森林)	137	121	かのこざわ おけと 鹿の子沢(置戸町)、 ちょうぶし ねむろ 長節湖(根室市)、 びほろ 美幌峠(美幌町)
<b>風致探勝林</b> (休養施設等が設置され、湖沼、溪谷と一体となり、優れた自然を構成し、様々な樹木、自然美を楽しむことができる森林)	20	8	そうんきょう 層雲峡(上川町)、 ちとせ ポロピナイ(千歳市)
<b>野外スポーツ地域</b> (スキー場やホテル施設が一体となり、雄大な自然の中で爽快な汗を流すことができる地域)	41	13	あかいがわ キロロスキー場(赤井川村)、 ふらの 富良野スキー場(富良野市)、 るすつ ルスツスキー場(留寿都村)
<b>森林スポーツ林</b> (森林とふれあうアウトドアスポーツに適し、キャンプ、サイクリングなどで自然を体感できる森林)	17	5	しれとこ しゃり 知床(斜里町)、 きたひろしま 北広島レクの森(北広島市)
計	256	181	

注：平成 20 年 4 月現在。

面積の計は、四捨五入により一致しない。

## 自然休養林における登山道整備

十勝西部森林管理署東大雪支署（上士幌町<sup>かみしほろ</sup>）では、平成 19 年度に策定したレクリエーションの森リフレッシュ対策に基づき、地元の地方公共団体や関係機関などで構成されている「然別自然休養林保護管理協議会<sup>しかりべつ</sup>」と連携し、自然休養林の保全整備を実施しています。

平成 20 年 10 月には地元自治体、ボランティアなど 49 名の協力を得て、休養林内の登山道 2,300 m の笹刈りを行うなどの整備を実施しました。



登山道整備の様子

実施場所：上士幌町 外（十勝西部森林管理署東大雪支署管内）

## 風景林内の森林等の整備

網走中部森林管理署（置戸町<sup>あばしり</sup>）では、地域住民皆さんなどの保健休養の場として広く利用されている鹿の子沢風景林<sup>あけと</sup>の整備を図っています。

平成 20 年 10 月には、公募による一般参加者及び巨木「三本桂」保護協議会の会員を対象として、風景林内のゴミの清掃や、樹名板の設置、遊歩道の散策を実施しました。



樹名板の設置



参加者記念写真

実施場所：置戸町（網走中部森林管理署管内鹿の子沢国有林）